令和５年 10 月吉日

各　位

横浜市立市民病院　産婦人科
科 長　　茂 田　　博 行

謹啓　清秋の候、皆様ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

いつも患者様をご紹介いただき、また、当院から紹介させていただいた患者様を診ていただき、ありがとうございます。
さて、当院主催による病診連携連絡会を別紙のとおり開催いたします。
今回は、**「これからの産婦人科医療に求められること」**についてご報告させていただく予定です。

今年度は私が当院に赴任してから 25 年目となり、今年度いっぱいで定年退職となります。後任としましては、現在横浜市立大学附属病院産婦人科診療教授/周産期医療センター長である倉澤健太郎が内定しています。今回は皆様へのご紹介を兼ね、倉澤より上記タイトルの講演をさせていただこうと考えております。私事ですが先生方には本当にお世話になりました。心から感謝しています。横浜市立市民病院は、さらによりよい地域医療を提供できるよう精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

ところで、５月に開催いたしました本連携会にて、ご紹介いただく患者さんにをある程度制限させていただきたいという内容をお伝えしておりましたが、なんとか対応可能となりましたので、これまで通りに紹介していただければと存じます。また、当院産婦人科は初診時紹介制（紹介状が必要）としておりますが、来年４月以降は初診時紹介予約制（紹介状と予約の両方が必要）とし、予約外の初診は原則お受けしない方針とする予定です。来年度以降、ご理解とご協力をお願いいたします。

今回の産婦人科病診連携連絡会へのご参加申込は、別紙をご参照ください。また、当院に対するご意見等ございましたら、遠慮なく記載いただければと存じます。よろしくお願いいたします。

謹白

令和５年度　第２回　横浜市立市民病院産婦人科病診連携連絡会

～これからの産婦人科医療に求められること～

日時：令和５年 11 月 13 日（月）　19：00～21：00

会場：横浜市立市民病院管理棟４階　講堂

【プログラム】

19:00　開会・挨拶

横浜市立市民病院　産婦人科　科長　茂田　博行

19:05　これからの産婦人科医療に求められること

横浜市立大学附属病院産婦人科　診療教授/周産期医療センター長

倉澤　健太郎

20:05　後腹膜鏡下傍大動脈リンパ節郭清について

産婦人科　科長　茂田　博行

20:25　全体総括

20:55　閉会・挨拶

21:00　終了

※以下の単位を取得できます。会員証「JSOG カード」または「JSOG アプリ」をご持参ください。

※単位数が変更になる場合があります。ご了承いただけますと幸いです。

・日本産科婦人科学会専門医参加単位　５単位

・日本専門医機構　参加単位　１単位、産婦人科領域講習　１単位

・日本産婦人科医会研修参加証を発行

・日本医師会生涯教育講座カリキュラムコード　1、2

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝　お申込はこちら　＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

（FAX にてお申し込みの場合：045-316-6543 へご送信ください。）

令和５年度　第２回横浜市立市民病院産婦人科病診連携連絡会

～これからの産婦人科医療に求められること～

日時：令和５年 11 月 13 日（月）　19:00～21:00

貴医療機関名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お　名　前　：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

以下の QR コードからもお申込いただけます。

お申込期限
（QR コード、FAX ともに）
令和５年 11 月６日（月）
９：00 まで！

お問い合わせ先
横浜市立市民病院　患者総合サポートセンター　中嶋
TEL ： 045-534-3617（地域連携直通）